

事業番号	12 01 02	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水道事業(末端給水事業)			担当課	部局	企業局	
総合5か年計画	プロジェクト			担当課	課・室	水道事業課	
	施策の総合的展開	4-1	地域防災力の向上	担当課	E-mail	kigyo@pref.nagano.lg.jp	
		5	災害に強い建物・道路等の整備				
		5-2	快適で暮らしやすいまちづくり				
		3	ゆとりある住環境の形成	実施期間	S38 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	「長野県営水道事業経営ビジョン」に基づき、施設の耐震化と計画的な更新等を進め、安心、安全で安定した水道水の供給に努める。 平成29年度 給水量 18,942千m <sup>3</sup> 配水池の耐震化率 80.9%(容積43,189m <sup>3</sup> /全体53,384m <sup>3</sup> ) 基幹管路の耐震化率 96.9%(延長294.89km/全体304.33km) 老朽管の更新 進捗率 100.0%(延長15.5km)		
現状(予算編成時)	平成24年度 給水量 18,897千m <sup>3</sup> 配水池の耐震化率 48.1% 基幹管路の耐震化率 81.6% 老朽管の更新 進捗率 68.4%		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 地方公営企業法、長野県公営企業の設置及びその経営の基本並びに財務等の特例に関する条例、水道法	
成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)		
	給水量 18,751千m <sup>3</sup> 配水池の耐震化率 58.3% 基幹管路の耐震化率 84.6% 老朽管の更新 進捗率 92.9%		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H26事業実績
			H26 (当初) (決算) H27 (当初)
	水道事業収益		料金収入、受取利息、特別利益等 4,384,970 4,419,430 3,976,334
水道事業費用	直接	職員給与と費、修繕費、減価償却費、支払利息、特別損失等 3,749,927 3,586,101 3,619,940	
差額		(利益) 635,043 833,329 356,394 (535,988) (736,411) (231,618)	
基幹施設等の耐震化	直接	配水池、基幹管路等の耐震化工事 768,289 460,997 681,531	
施設の機能維持	直接	老朽管等の更新工事 529,079 873,859 833,365	
(注) 差額の( )は、収益と費用から消費税相当額を控除した損益です。			

事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越	1,026,885	963,749	511,419	425,726	項目	H25末(実績)	H26		H27目標	
		当初予算	6,827,060	6,289,152	6,827,618	6,965,107			目標	成果		達成状況
		補正予算	-88,411	596,239	-110,199							
		合計(A)	7,765,534	7,849,140	7,228,838	7,390,833						
	Aの財源	料金収入	3,179,076	3,047,136	3,083,871	3,107,210	給水量(千m <sup>3</sup> )	18,891	18,751	18,823	達成	-
		企業債	1,961,000	807,300	1,314,000	1,357,000	損益(千円)	286,988	554,092	736,411	達成	231,618
		損益勘定留保資金	1,519,912	2,197,036	1,418,848	1,601,524	配水池耐震化率(%)	49.4	58.3	55.8	未達成	63.5
		その他(積立金等)	1,105,546	1,797,668	1,412,119	1,325,099	基幹管路耐震化率(%)	83.5	84.6	84.6	達成	85.4
	決算額(B)	6,378,148	6,910,959	6,618,464		老朽管更新進捗率(%)	80.6	92.9	92.9	達成	100.0	
概算人件費	職員数(人)	47.00	46.00	45.00	46.00							
	概算人件費(C)	490,825	450,281	453,431	434,234							

目標に対する成果の状況

- 給水量は、平成26年12月までの実績値等に基づき、平成26年度2月補正で、補正減としたことから、目標を達成できた。
- 損益については、料金収入は前年度並みだったものの、会計制度の変更に伴い、修繕準備引当金の取崩しによる特別利益の増加などにより成果が目標を大きく上回った。
- 基幹管路の耐震化率及び老朽管更新進捗率は、事業が概ね順調に執行できたことにより目標を達成できたが、配水池の耐震化率は、該当工事の工期延長により平成27年度への繰越が多くなったことなどで目標を達成できなかった。

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	10年先を見据えた足腰の強い経営を進めるため、①経営の安定、②地域への貢献、地域との共存・共栄、③リスクマネジメントを柱とする「長野県企業局経営戦略」を策定する。